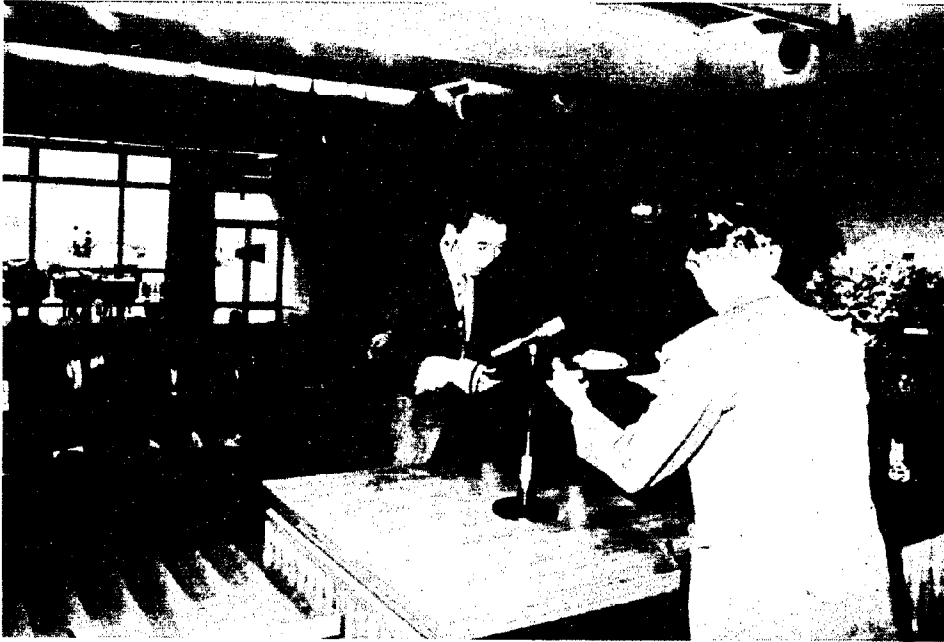


□ 発行/新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集/総務課 □ 毎月10日・25日発行



盛況のうちにおわる 第一

西川町農業祭

十一月七日、三農協共同による西川町農業祭りが福祉会館で開催されました。

この日は天候にも恵まれ、家にこもりがちなおじいちゃん、おばあちゃんたちの足を朝早くから運ばせていました。

米作りの総決算である良質米生産共進会表彰式が行われ、審査報告は次のとおりです。

第一位	神田 勝	桑山
第二位	赤川 一良	善光寺
第三位	高橋 與志男	善光寺
第三位	赤川 鎮男	善光寺
第三位	高橋 厚志	平野
第三位	高橋 次郎	善光寺
努力賞	横田 善一郎	桑山
努力賞	高井 久一	善光寺
努力賞	高橋 徹	平野
多収種賞	近藤 一義	見蒂

◀ 催し物コーナー (モチつき大会)



ふつ素洗口の効果よくやく頭著

一方焼虫症のり患率高まる

去る十月二十七日午後、福祉会館で、第二回西川町児童・生徒の健康づくり推進懇談会が開かれました。この会は、日ごろ西川町の児童・生徒の保健衛生の仕事に携わる先生方がより積極的に健康づくりを推進するために、校医の先生方や薬剤師の方々から専門的な指導をいただきながら活発に意見を交換し、健康づくりを自覚して強力な運動を展開しようとする目的に昨年からの開始。まだ他町村にはないユニークな集まりです。

今回は、町の小中学校養護教諭部会が一年がかりでまとめた「西川町児童生徒の体位および疾病異常」の統計資料を基に熱心に討論が行われました。もともと、この問題は関係者だけでどんなに心配してみても、家庭ぐるみ、地域ぐるみのご理解と、ご協力がなければ効果を挙げることが出来ませんので、今回特に問題になった二点を、よりたくましい子供の育成のご参考までにお知らせしてご協力を仰ぐ次第です。

まず目についたのは、五十二年度から始めたふつ素洗口の効果がよくやく現われて来たということ。下に「むし歯」にかかっている生徒の割合を示すグラフを掲げましたが、特に小学校三年生では五年前にくらべて今年度は半分以下に激減していることが、どなたにもおわかりいただけると思います。ふつ素洗口をめぐる賛否両論の渦巻くなかで、改めて自信を深め、より効果的な方法を探りながら今後とも力強く運動を進めようとの結論に達しました。なお、ふつ素洗口もきることながら、その前に必ず行う歯みがきの習慣を定着させることが、むし歯予防の決め手であるとの歯科医の先生からご忠告がありました。ことをつけ加えます。ご家庭でもかわいなお子さんをむし歯から守るために歯みがきの習慣を幼い時から身につけるよう強力な指導をお願いいたします。むし歯の治療は最後まで確実に！

し歯の治療を怠り勝ちになり、クラブ活動等にかこつけて治療を中断し、みすみす未処置に終わる例があまりにも多いと、子供たちの将来をご心配下さる歯科の先生は嘆いておられました。何よりも健康第一です。治療は何をおいても優先して続けるようご家庭でもご指導下さい。

むし歯が少なくなったことは喜ばしい事ですが、一方では、他の寄生虫症は全くないもの、焼虫の寄生率だけが異常に高くなっています。最近の検査報告によると、三小学校児童九百九十九名中、七十四名、七・四%がかかっており、升鴻小は百七十六名中、二十六名、十四・八%に焼虫卵が検出されるという。さきの養護教諭部会の統計を裏づける困った結果になりました。

各学校では、治療について確実な指導を行っています。口から口への伝染なので、家族ぐるみの検査と治療を徹底しなければ、根絶することが難しく、再発します。

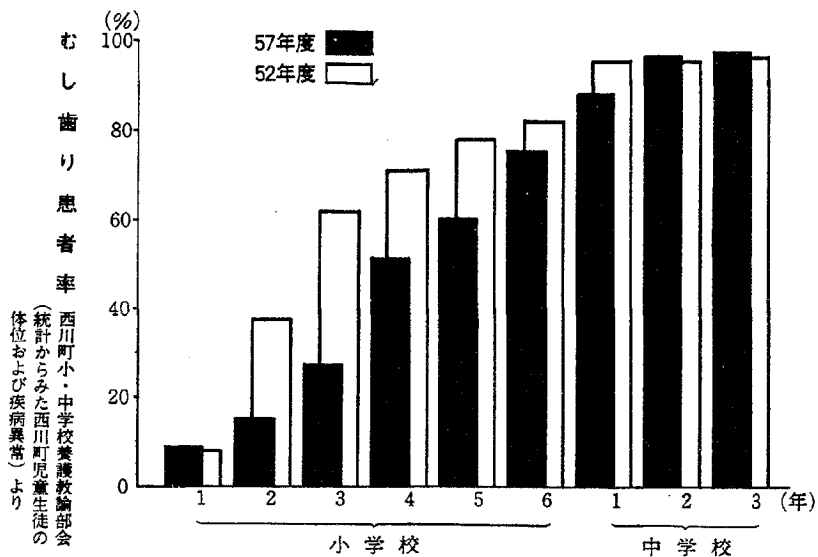
この虫が寄生すると、夜寝ている時に親虫が肛門まで出て来て産卵するので、むしがゆく、子供が夜中無意識にお尻をかきようになり、このため熱睡をさまたげられ発育期の健康面に大きな悪影響を及ぼすのです。

注意深く見守り、もしそんな様子が見えたら、すぐお医者さんに診てもらって下さい。

会では以上のような対症療法的な運動にとまらず、たくましい子供をつくるためのより積極的な方策を真剣に検討しております。良い案がありましたら、進んで左記へお電話をどうぞ！

西川町教育委員会

学年別むし歯り患者率



実らせたいな P.E.A.C.H



小さな円の黄色は、障害者の行動と勇気をたたる希望の輪を表したものであり、大きな円の赤色は地域のすべての人々の心のかよいあいを表現したものです。

障害者の自立と参加促進運動

シンボルマークの趣旨
完全参加(パーテシベーション)と平等(イコリティ)をめざし、障害者の行動(アクション)と勇気(レジ)をたたえ、広く希望(ホープ)の輪をひろげよう。

いま、にいがたに...
一〇〇人に二・六人、あなたのとなりにも。いろいろなきがら自由があります。

ひろげよう 人の和 愛の和 ピーチの輪

障害者やご家族の方々の悩みや困りに関することは左記の窓口へどうぞ。

西蒲原 社会福祉事務所
西蒲原郡巻町(〇二五六七) 三三三七七

新生活における健康を考える

菅原由理子先生を迎えて

結婚を考えている人、婚約中の人、結婚されて二年以内の人たちを対象に、「結婚とは」「夫婦とは」「人生とは」等について、考えていただく機会を設けました。

心温まるしかもユニークな話術で定評のある菅原由理子先生を迎えて、ご講演をいただくことになりました。

ぜひ、みなさんお誘い合わせのうえおいでください。

日時 11月26日(金)
(午後7時10分～9時)

会場 福祉会館(保健衛生課)

歳末たすけ

あい運動に

ご協力を

=12月1日から=

社会福祉活動には日ごろ皆様方の暖かいご理解とご協力をいただき誠に有り難うございます。

今年も歳末たすけあい運動が十二月一日から一ヶ月間にわたって行われます。

この運動は、十月一日からの赤い羽根共同募金運動の一環として歳末の時期に行われるもので、生活に困っている人、被災家庭、ひとりぐらし老人や社会福祉施設利用者へ、みんなそろって明るいお正月を迎えられるよう、物心両面の援助をしようというものです。

どうぞ、この歳末たすけあい運動に対し皆様の暖かいご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、近日中に区長、嘱託員、部落長さんにお願ひし各世帯に「歳末たすけあい募金」の封筒をお配りしますので、「世帯三〇〇〇円」以上の募金をお願いします。

どうぞよろしくお願ひいたします。

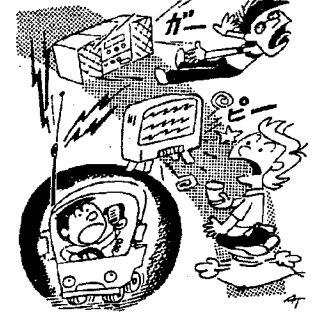
社会福祉協議会

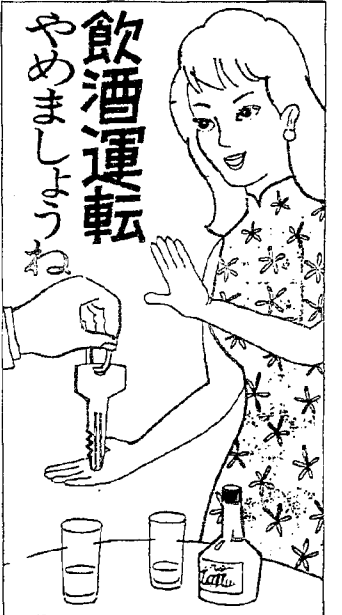
不法無線局を一掃しましょう

十二月一日から十日間は、「ハイパワー市民ラジオ撲滅旬間」です。

特にダンプカー・長距離トラック等の車両に設置されたハイパワー市民ラジオから発射される電波がテレビやラジオに障害を与えたり、重要無線通信に妨害を与え、重大事故を誘発する原因となり大きな社会問題となっております。

なお、ハイパワー市民ラジオを使ったり無線局の免許を受けないで電波を発射すると、一年以下の懲役又は二





昨年、県内では飲酒運転による交通事故で三十六人が死亡しました。車を運転してきたお客に対しては「お酒によるもてなし」をしてはなりません。車でも来た人に酒をすすめることはかえって本人に迷惑になるということが社会常識となり、また、すすめられた酒を断わっても失礼にならないという習慣をみんなの力でつくりあげましょう。

道路交通法改正により酒酔運転は運転免許取消しとなりましたが、運転者自身の自覚と勇気が飲酒運転絶滅の根本です。

交通安全意識のパロメーターといわれる飲酒運転...家庭、職場、地域ぐるみで絶滅運動を根気よく続けましょう。

○冬の交通事故防止運動
十二月十一日から一カ月間、飲酒運転の防止、スリップ事故の防止などを重点に冬の交通事故防止

ねんきん

十一月中に...

六十歳になる人(大正十一年十一月二日)大正十一年十一月一日生まれ)は、保険料を納め終わりました。

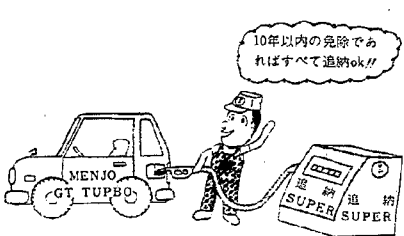
老齢年金は、原則として六十五歳から請求することになりますが、六十歳以上で希望すれば年齢を繰り上げて請求できます。この場合、年金額が希望する年齢によって次の表のとおり減額されます。

住民課

○減額率		
希望する年齢	減額率	
60歳以上61歳未満	0.42	
61歳	0.35	62歳
62歳	0.28	63歳
63歳	0.20	64歳
64歳	0.11	65歳

免除を受けたら 追納を忘れずに

国民年金の加入者のみなさん! 保険料の免除を受けたら忘れずに「追納」をしましょう。追納とは、十年以内に受けた免



10年以内の免除であればすべて追納ok!!

運動が行われます。忘年会、新年会と飲酒の機会が多くなり、また、道路は積雪凍結によりスリップしやすくなりま

若妻学級開催

＜第四回＞

一、日時 十一月二十八日(日) 午前九時三十分～十一時三十分

二、会場 西川町公民館(福祉会館)
三、内容 講演と実習
○レクリエーションの意義と必要性、今子供は何を考えているか
講師 県立青少年研修センター 鴨井指導員

＜第五回＞

一、日時 十二月十九日(日) 午前九時三十分～午後十二時三十分

二、会場 西川町公民館(福祉会館)
三、内容
○映画と子供の好きなおやつ作り(実習)
り(実習)
○映画とそのあらすじ
○「子供の心」にふれる
中学二年生の登校拒否生徒は、

西川町手話サークル

「たつの子会」発足

先月開催された手話奉仕員養成講習会の受講生の有志で、手話サークルをつくり、サークル名は「たつの子会」と決まりました。そのたつの子は、耳の形に似ていることから手話テキストの表紙にマークとして使われています。また、たつの子は縁起の良い動物でもあるので、西川町手話サークルの名称はそこから取りました。手話は全く初めてという方も、少しだけ習ったことのある方も、この「たつの子会」で共に楽しく手話の勉強をしてみませんか。

小・中学・高校 父兄の映写会

サークルの活動日は、毎週月曜日午後七時半から九時十五分まで、場所は十一月までは福祉会館で、十二月からは商工会で行っていますので、入会を希望される方は、いつでも来てみて下さい。会費は月百円、入会金は三百円で、入会金の方は高校生以下の生徒さんには免除とします。入会申し込み用紙は、役場内社会福祉協議会事務局にそなえてあります。

○とき 十二月三日(金) 午後七時三十分から
○ところ 西川町福祉会館
○映画とそのあらすじ
○「シンナー」
多くの青少年の心や体をむしばみ時には彼等を死に至らしめ、傷害・殺人等、凶悪行為に駆り立てるシンナー乱用。その点にメスを入れ、シンナー等有機溶剤の吸引がもたらす危険性を視覚的に訴える。
○「どうぶ屋かあさんとその子どもたち」
子供たちを一人前にするまではと右ひざの痛みをおして頑張る豆腐屋母さん。我が屋の一大事に気づいた子供たちはどう対応したか?。家族を思う母、母を気遣う子供たちが奏でる心温まる物語。九州桜島を背景に...
西川町青少年育成町民会議
西川町公民館

秋の祭典

西川荘の盆栽展

老人クラブの 力作展示

十一月四・五・六の三日間、住民課・公民館の後援で、紅葉の鉢、枯山水の盆景、黄玉ルビー鈴なりの密柑林檎の大盆栽まで二百数十点の力作がならべられて、にぎやかな秋のお祭りが開かれました。



▲みごとな出来栄えに思わず息をのみます。



角田山頂へ

▲山頂まで、あとのくらくらかな

快適な好天に恵まれた十一月三日(文化の日)町民ハイキング大会が行われました。コースは、西川町から角田登山口の稲島まで自転車で行き、全員そろった所で登山についての注意を受け、自分の体力に合わせてそれぞれ山頂をめざしました。青く澄んだ空のもと、山頂でボール遊びや散策をしたあと全員で記念写真を振ってました。



▲山頂で記念写真「チーッ」、「パシヤ」

堂々の西川町

空手道会ジュニア選手

十一月七日(日)鐘郷小学校体育館において、昭和五十七年度西川町体育協会長杯争奪空手道大会が開催されました。

大会は、西蒲・燕地区の空手道会から五団体七十八名(西川町空手道会からは九名)の選手が出場して、団体戦・個人戦の競技が行われました。この大会では西川町空手道会のジュニア選手が大活躍をし、団体戦で準優勝、個人戦の中学生の部では優勝と二位入賞。小学生の部では準優勝と敢闘賞に入賞しました。

- 大会成績は次のとおりです。
- (団体戦)
 - 優勝 吉田町空手道会A
 - 準優勝 西川町空手道会A
 - 三位 岩室空手道会A
 - (個人戦中学生の部)
 - 優勝 高木茂明(西川)
 - 準優勝 星野康夫(吉田)
 - 三位 保野一也(西川)
 - 三位 上原 誠(西川)
 - (個人戦小学生の部)
 - 優勝 宇佐美智生(吉田)
 - 準優勝 山口 正(西川)
 - 三位 江川哲央(岩室)
 - 三位 細川貴之(吉田)
 - 敢闘賞 加藤 洋(西川)

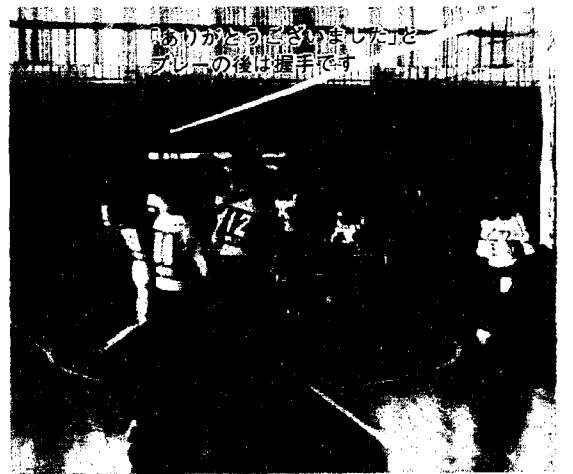
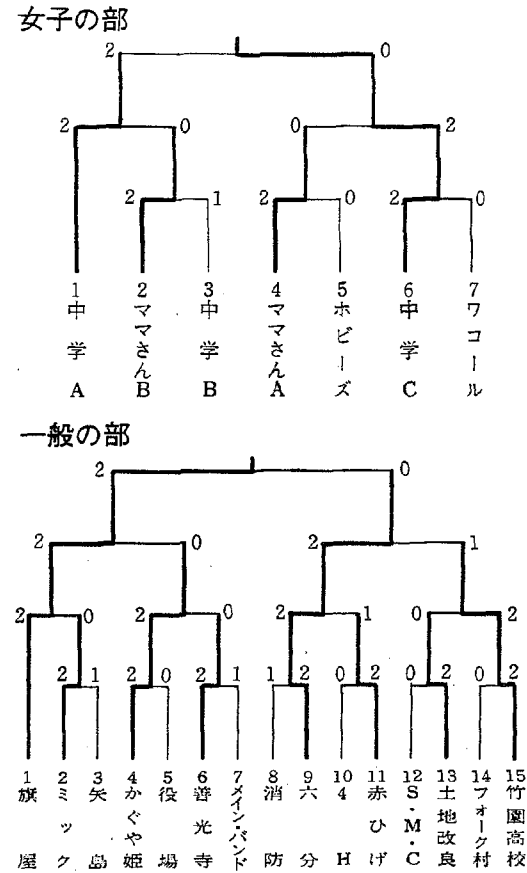


▲エ IPP/極まったかな

第十回 町民 バレーボール大会

十一月十四日、曾根小学校体育館において町民バレーボール大会が開催されました。試合は、一般の部、女子の部に分かれて行われましたが、熱戦の結果は次のとおりでした。

- 一般の部
- 優勝 旗屋チーム
 - 準優勝 六分チーム
 - 三位 かぐや姫チーム
 - 三位 竹園高校チーム
- 女子の部
- 優勝 中学校C三年生チーム
 - 準優勝 中学校A二年生チーム
 - 三位 ママさんAチーム
 - 三位 ママさんBチーム



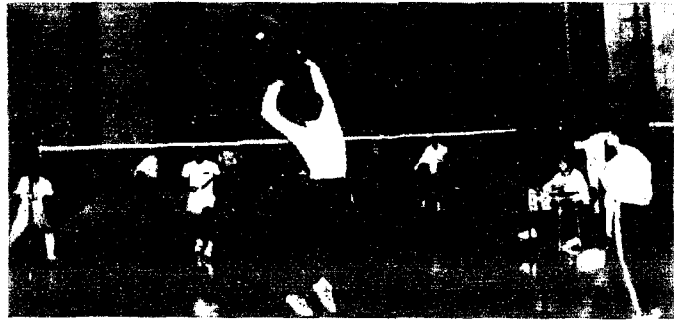
第六回 町民

バドミントン大会結果

十月三十一日西川竹園高校の体育館において第六回町民バドミントン大会が開催され、A組はクラブ選手と高校生による個人戦が行われ、B組は一般の人たち五名の

編成チームによって団体戦が行われ、参加九十余名の選手の熱戦がくりひろげられました。大会成績は次のとおりです。

- (個人戦)男子ダブルス
 - 優勝 安尻啓二・長谷川清一
 - 準優勝 山崎顕資・佐久間慎志
 - 三位 古俣孝嗣・藤田幸次郎
- (個人戦)男子シングルス
 - 優勝 山崎顕資
 - 準優勝 安尻啓二
 - 三位 広沢真吾
- (個人戦)女子ダブルス
 - 優勝 岡野雅子・富所雅子
 - 準優勝 三村清美・阿部節子
 - 三位 山岸小百合・渡辺愛美
- (個人戦)女子シングルス
 - 優勝 富所雅子
 - 準優勝 岡野雅子
 - 三位 渡辺愛美
- (団体戦)
 - 優勝 S・M・C(A)チーム
 - 準優勝 八番町チーム
 - 三位 消防警チーム



▲競の見せ所

暖房器具

家族構成や部屋の大きさに合わせて選ぶ

(多い石油ストーブの事故) 寒い季節になると、どこの家庭でも暖房器具が大活躍。しかし、暖房器具は、石油ストーブなど裸火のものが多いだけに、火事や、やけどなどの事故が後を断ちません。

暖房器具の事故では、石油ストーブによるものが最も多く、国民生活センターに寄せられた暖房器具に関する危害情報の四分の一を占めています。

石油ストーブの事故では、裸火がカーテンなど周りに燃え移って火事を起こしたり、誤って手を触れてやけどをする事故が目立ちます。

(低温やけどに気をつけよう) また、電気毛布や電気アンカによる低温やけどにも十分注意が必要です。体温より二〜三度高い熱に、同じ個所の皮膚が長時間触れると、熱を外部に放出できないまま蓄積され、やけどになります。

特に、睡眠中は皮膚感覚が鈍いことも、低温やけどを起しやすい原因になります。低温やけどは、外見は軽いように見えても、長時間のうちに徐々に皮膚の内部を侵しているのが、治療にもそれなり

(選び方のポイント) 暖房器具を選ぶときは、部屋の大きさや、家族構成などにも気を配りたいもの。幼児がいる家庭では、裸火の器具はやけどの原因になりやすいことを心得ておきましょう。

また、電気を使う暖房器具を購入するときは、使う部屋のコンセントの数なども考慮し、無理な配線にならないようにすることも大切です。

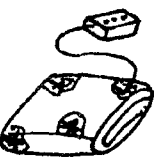
①石油ストーブ、ガスストーブ、電気ストーブなど ストーブは燃えやすい物のそばには絶対に置かないこと。特にカーテンのそばは危険です。また、壁に長時間接近させて置くと、ふく射熱で火事になることがあります。一方、気をつけましょう。一方、幼児がいる家庭では、ストーブ・ガードなどを取り付け、直接触れないようにしましょう。

また、従来の石油ストーブと違って石油をガス化して燃焼するものが出回っていますが、室内の空気で燃焼し、排気ガスも室内に放出するタイプのファンヒーター(開放式)があります。この種のものは、外気で燃焼し、排気ガスも戸外に出す密閉式(F式)の温風暖房機と違い、酸欠になりやすく、また、室内の空気が汚れます。開放式のファンヒーターを使う場合には、特に換気に注意することが必要です。

②電気アンカ、電気毛布、電気じゅうたんなど 低温やけどを避けるために、体の同じ部分に長時間触れないようにしましょう。また、乳幼児、お年寄り、病人、身体障害者の使用は特に注意しましょう。アンカは布でくるみ、電気毛布は前もってスイッチを入れておき、就寝時には切るなどの配慮が必要です。

③煤炭、豆炭、炭など 煤炭は、点火後約一時間と火が消える前に一酸化炭素を多く出すので、室外で点火し、できれば消火も室外でするようにしましょう。また、閉め切った部屋の長時間使用は危険です。一時間に二回以上、十分に換気をする必要があります。

暖房器具を正しく使い、安全で暖かい冬を過ごしたいものです。



《町民サイクリング大会で表彰》

自転車組合の皆さん

ご協力ありがとうございます

皆さんおなじみの町民サイクリング大会は、毎年二回ずつ実施をし、コースの選定や自転車の点検

交通マナーの指導などは、いつも自転車組合の方々からやってもらっています。
このサイクリング大会は、昭和四十二年に第一回目を開催しましたが、回を重ねるたびに参加者も増え、すっかり定着しました。そして今年で二十六回目を実施し、ちょうど十五年がすぎました。
写真は、第一回目の弥彦公園へ行ったときのもので、当時参加した人が仮に小学校六年生だと

しますと、今は二十六歳になっていくわけです。
自転車組合の皆さんのこの功に感謝し、その功績をたたえるために公民館では町の表彰の対象として推せんいたしました。そして十一月三日に表彰されました。
自転車組合の皆さん、長い間大変ご苦労様でした。
どうぞ今後とも町民サイクリングの発展につとめて下さい。
西川町公民館



▲今から15年前になる第1回目のサイクリングです。(弥彦公園)

町民サイクリングの足あと

回	実施年月日	行先	等
1	842 . .	公民館～中学～弥彦公園	(約40名)
2	43・10・13	〃	(約50名)
3	44・6・8	〃	(約60名)
4	45・5・10	〃～仁ヶ村堤(魚つり大会)	(約40名)
5	46・5・16	〃～越前(綱引き)～堤	(38名)
6	47・5・14	雨天中止	
7	48・5・3	内野新川排水機場(魚つり…映画)	(65名)
8	48・10・21	越前浜	(小人50名 大人20名)
9	49・6・10	弥彦～山頂(雨)	(小人75名 大人20名)
10	49・10・20	越前浜 きのこ狩り	(約100名)
11	50・5・18	公民館～鑑湖公園(魚つり)	(約65名)
12	50・10・19	雨天中止	
13	51・6・20	公民館～鑑湖公園(魚つり)	(約60名)
14	51・10・17	角田～シーサイド～五ヶ浜～越前(昼食)	(92名)
15	52・5・15	雨天中止	
16	52・10・2	角田～シーサイド(五ヶ浜昼食)	(約150名)
17	53・5・21	湖東村樋口記念館～鑑湖公園	(120名)
18	53・10・10	公民館～弥彦ロープウェイ～山頂	(57名)
19	54・5・27	岩室村～間瀬～シーサイド～角田～越前浜	(70名)
20	54・10・10	公民館～木山～越前浜	(50名)
21	55・5・11	角田～シーサイド五ヶ浜～越前浜	(80名)
22	55・10・10	木山～角田	(180名)
23	56・5・17	Aコース 弥彦～大河津シーサイド全線(五ヶ浜昼食) Bコース 堤～角田～	(120名)
24	56・10・11	公民館～弥彦山頂(出発時雨模様)	(30名)

私の作文



升湯小1年 さいとう かのこ

二がっきの、まらそんたいかいのじかんになりました。
きのうのあめでぐらんの土がぬれています。すべらないかなとおもいました。
ぜんこうで、らじおたいそうをしました。
おうえんせきにならんで、一ねんせいのおとこのこが、はしるのをみながら、だれがーいになるだろうとおもいました。おとこのこじゅんいは、一がっきのときと

三いまでおなじ人がはりました。つぎは、わたしは、おんなのぼしるばんです。わたしは、むねがどきどきしました。二とうになりたいたいとおもっていたら、びすとるがなつたので、いっしょうけんめいにはまりました。なんとうかなとおもって、まえにいる人を見たら、わたしは三とうでした。
二とうの人を、おいこそうとおもって、いっしょうけんめいはいしつたら、まえの人がきがついてまけないようにがんばってはいしたので、おいこそうがでなくて、三とうでぜんねんでした。
わたしは、もつとはやく、はしられるようになりたいので、ぎょうかんのまらそんをいっしょうけんめいにはして、こんどのまらそんたいかいは、きつと二とうになりたいとおもいました。

昭和五十八年度 保育園児募集

12月9日
12月11日

昭和五十八年度に保育所に入所を希望される方の入所申し込みを受け付けを次の日程で行います。
一、申請期間
十二月九日(木)、十日(金)、十一日(土)正午まで
二、申請場所

西川町役場第一会議室(二階)
三、募集人員
〇曾根保育園(見帯) 定員 一五〇名
〇みずほ保育園(八番町) 定員 一一〇名
〇鏡郷保育園(下山)

定員 一一〇名
〇升湯保育園(大湯) 定員 八〇名

- 四、申請に必要なもの
イ、印鑑(ミトメ)
ロ、内職のため家庭内で保育できない人は内職証明書を、また、家庭内で看護を要する者のいる場合は、医師の証明書等をそれぞれ添付してください。
ハ、申請書に入所を希望する保育所に〇印を付けてください。希望する保育所に希望者が集中し、他の保育所に欠員が生じるような場合には、入所希望先を調整させていただきます。場合があります。
- 五、その他
保育所入所申請書の用紙は、役場住民課窓口(十二月一日から用意してあります)ので、申請前に受け取って所要事項を記入しておいてください。なお、引き続き五十八年度の入所を希望される場合は、役場または、保育園で入所申し込みを行います。(在園の方には保育園を通し申請書をお渡しします。)

善意をありがとう

このたび、四Hクラブから寝たきり老人等へとクロッカスやチェリーアップの球根を寄付していただきました。
社会福祉協議会では、民生委員のご協力を得て隔月に在宅のねたきり老人や重度身体障害者の慰問を行っています。その慰問の時に

議会情報

月日	事項
十一月三日	西川町表彰式・福祉会館(議長外十八名出席)
四日	升湯用水路起工式(議長出席)
六日	民生常任委員会(二村・本間(寅)・古俣・鈴木・吉崎・堀内各議員出席)
七日	西川町農業祭・福祉会館(議長・山形経済常任委員長出席)
十一日	西川町農業振興地域整備促進協議会(議長出席)
十二日	主要地方道新瀬瀬線改良促進期成同盟会・燕市(議長・山形経済常任委員長出席)

フナタリウム 投票のお知らせ

場所	日時	内容
福祉会館(児童室)	十一月十日 十一月二十日 十一月二十日 午後7時30分から(約1時間)	・オリオン座の物語 ・十一月の空

冬の星座は、とてもすばらしいものがあります。プラネタリウムで勉強して実際の夜空を楽しんで下さい。
(西川町公民館)

新潟県青年リーダー

研修に参加して



真田 万吉
眞田 伴

教育、文化、社会福祉、青少年事情などを視察研修するために、十月十八日から十二日間に渡りタイ及びインドネシアへ行ってきました。参加に際し町長さんはじめ教育委員会、公民館、ニューワールド等多数の方々の御支援に對し深く感謝致します。この研修によって得た貴重な体験を生かし、地域の事後活動に還元するつもりです。

がないので運転手との交渉で行われ、かなりの時間を要してから走りだす。のんびりの国であるように見られるが、車だけは番号をあまり気にせず走っていた。

メナム川を船で下り運河に入った。水上マーケットの見学であるが、左右の水上生活者の家々が立ち並ぶ。行きかう舟の波で家の中まで水が入る時もある。水上の庭先には、大きな水がめが並んである。これは雨水を取り入れ、飲料水として使う大切なものである。川は食料品を洗ったり、風呂として、又排泄場所に使っている。そんな人々の姿は衛生と不衛生は全く無縁である。

アユタヤへバスで向かう途中、スコールに遭う事が出来た。稲妻が走りバケツをひっくり返したような大雨に襲われた。車も止まり始めた。中には石けんを持ち、天然シャワーで体を洗う姿も見られ、のどかさを感じると共に、何もかもがいかにも自然である。寺院のつややかさ、壮大さ、それ



▲研修日程に組まれたひとつで、ジャカルタ（インドネシア）にある孤児園を訪問。ここでは折り鶴などの作り方を教えてきました。ここの子供達はきれいな目をしていたので印象的です。

に對比する水上生活者の貧困がタイの印象であった。

インドネシアは暑い。三十五日である。我々の専用バスもクーラーはなかった。宿泊はジョグジャカルタでの宿泊が主である。対話、生活様式を肌で感じることのできる大切な機会である。KNPI（インドネシア青年民族協議会）の人たちが一生懸命話してくれただが、二人一組の予定が三人四人の組で民泊する事になった。一泊目が村長さん宅へお世話になる事になってしまった。というのは民

泊予定の家で門前払い、結局七人でお世話になることになった。うす暗い裸電球の下でしたがアルバムを交換したり共に歌ったり話したりで、楽しいひとときを過ごした。便所は、小さな穴にゲタン二つ、紙を使わない、手を洗い、ひしゃくで流す手動式水洗トイレであり、直接川へ出ている。二泊目は郡長さん（人口三万）宅ですばらしいコンクリート作りの家であったが、トイレなどは同じ方式であり、風呂も水だめからひしゃくで体を流すシャワー方式である。目玉焼、おこわ、キャベツ、ト

マト等、日本の食べ物とどんなの変わりもないが、味が大きい。甘い辛いトマトケチャップで、ジャムのように甘かったのが今も味が口に残っているみたいである。KNPIとのデスカッションを行って来たが、どちらもなままって通訳を必要とした。インドネシアはサッカーオンリーであり、どこでもサッカーをやっていた。KNPIの人たちと一緒にインド洋のパラントリテス海岸で泳いだ事は忘れられない思い出だ。

市内はビルが立ち並び日本と同じように見えるが、歩道裏道に入ると様相が変わってくる。貧富の差が一度にわかる。農業園らしい水田地帯もたくさんあり、代かきから田植え、稲刈りと、全工程を一度に見る事が出来る。三期作を行い、三回で反収がトーン近くもとれるのである。

日本の農機メーカーの売り込みも聞いたが、失業者がふえるのでまだまだ入れられないのが現状である。工業発展と教育施設に大きな力を注いでいる。すばらしい自然、タイ、インドネシアの人たちとの触れ合いの中で心のつながり、彼らの笑顔は素敵で忘れる事は出来ない。

青少年健全育成新潟県 一周キャラバン隊来町



▲内閣総理大臣からのメッセージ

新潟県では「青少年健全育成強調月間」行事の一環として、キャラバン隊を編成して広報車により県下一円を巡回広報しました。その一隊が十一月十日に西川町を訪れ、役場講堂に内閣総理大臣及び青少年育成県民会議会長のメッセージを手交する式典を行いました。

内閣総理大臣のメッセージは青年代表から収入役へ、県民会議会長のメッセージは青少年育成県民会議理事から西川町の町民会議会長へそれぞれ手渡されました。内閣総理大臣のメッセージは次のとおりです。

昭和五十七年度全国青少年健全育成強調月間に当たって

我が国は、現在、急速な人口の高齢化、資源・エネルギーの制約など、今後根本的な対応が必要とされている諸問題に直面してあります。

また、国際関係におきましては戦後目覚ましい発展を遂げた我が国は、欧米諸国との貿易不均衡など諸般の困難な問題に適切に対処しつつ、我が国の地位と役割にふさわしい貢献をしていく必要に迫られております。

このように、今後我が国が解決していかなければならない内外の諸問題を展望するとき、次代を担う青少年を健全に育成することは、国家社会の繁栄の基盤であり、国民的課題であります。

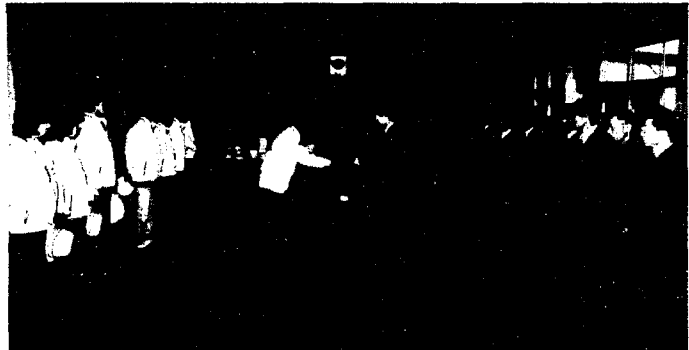
しかしながら、変化の時代と言われる今日、青少年のパーソナリティーの大きな変容に加え、青少年を取り巻く社会環境にはいまだ多くの問題があり、昨今、青少年の非行等問題行動が著しく増加するともに、深刻化していることから、誠に憂慮に堪えません。これからの社会を希望に満ちた明るいものとするためにも、家庭、学校を始め社会全体が連携、協力し、一体となって、青少年の健全な育成に真剣に取り組み、行動するこ

とが必要であります。

殊に、青少年の人格形成に果たすべき地域社会の役割は極めて重要であり、街ぐるみの運動を通じて青少年を非行から守り、健全に育成することが重要であると思えます。その意味において、地域社会の住民の方々一人一人の御理解と御協力が、今、正に求められているのであります。

ここに、地域において青少年の健全育成に携わってこられたボランティアの方々や関係団体のこれまでの御苦労と、その指導と支援に当たられた市町村の御尽力に對し深く感謝し、敬意を表するとともに、今後の一層の御努力を切望するものであります。

政府におきましても、現下の青少年の問題行動の増加及び深刻化は憂慮すべき事態であり、早急にその対策を講ずる必要があるとの認識の下に、本年六月、青少年の非行防止対策について閣議決



▲11月10日、役場前で予定されていた式典ですが、雨のため講堂に変更、メッセージを受ける収入役

子供を悪くしやすい親の態度

◇ 子供に過剰な期待をかける



(西川町青少年育成町民会議)

お正月料理講習会 開催について(案内)

例年行われております、お正月料理・日常使われている材料を使って手軽に出来る料理実習を計画致しました。

町民各位多数参加されますようご案内致します。

記

- 1. 日時 12月9日(木) 午前9時30分～
- 2. 場所 西川町公民館(福祉会館内)
- 3. 内容 手軽に出来るお酒のツマミ等その他
- 4. 講師 燕市 清水桂子
- 5. 日程 9:30～10:00 実習について説明
10:00～11:30 実 習
11:30～12:30 試食 反省 後始末
- 6. 経 費 材料費として300円程度準備願います。

※ 材料等準備の都合がありますので、12月6日(月)公民館まで(☎2334)、申し込みをお願いします。

氏名 生年月日 保 護 者 部 落

田中 聡子 良夫 鱈一区
山際 陽子 孝 新米町
水澤 知哉 哲男 堀上
山岸 一樹 照雄 浦村
小川 佳世 剛 榎島
赤川 香織 弘毅 川崎団地
岩崎 真次 雄四郎 中島



おめでた

町民のうらぎ

氏名 生年月日 保 護 者 部 落

頼所 克元 頼所克元 鱈一区
(入澤) 丸美 頼所克元 鱈一区
小島 幸裕 小島友一 新米町
(佐々木) 尋子 小島友一 新米町
中澤 嘉雄 中澤 幸四番町
(西山) 英里 中澤 幸四番町
山崎 清春 山崎清市 三ツ屋
(金子) ミサイ



ご結婚

世帯主

部 落

氏名 保 護 者 部 落

筒井周一郎 77% 本人 天竺堂
五十嵐藤平 77% 本人 鱈一区



おこやめ

土屋 寛
(土屋) 綾子 土屋徳一下 山
入澤 正則 入澤喜七 二番町
(加藤) 嘉子
山本 年春 山本年春 川崎団地
(高橋) 博子

11～12月の衛生行事

月日(曜)	種 目	対 象	場 所	時 間	備 考
26日(金)	乳児産婦健康相談	①昭和57年9月生まれの子供と母親 ②前回未受診者	福祉会館	午前9時00分～10時00分	母子手帳通知はがき持参
	乳児検診	①昭和56年12月、昭和57年1月、6月、7月生まれ ②前回未受診者	〃	午後1時00分～2時00分	〃
	『新生活における健康を考える』	①結婚を考えている人 ②婚約中の人 ③結婚2年以内の人	〃	午後7時10分～9時00分	当日、月経記録表(500円)や基礎体温計(470円)をあっせんします。
12月1日(木)	麻 疹	①昭和55年5月1日から昭和56年4月1日生まれ ②前回未完了者	〃	午後1時00分～2時10分	問診票 母子手帳持参